

2020 年 度

2020 年 4 月 1 日から

2021 年 3 月 31日まで

財 務 報 告 書

一般財団法人 阪大微生物病研究会

# 貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	29,385,106,725	37,351,591,199	△7,966,484,474
売掛金	8,853,845,716	10,165,328,964	△1,311,483,248
原材料	-	74,000	△74,000
仕掛品	111,055,361	1,310,120,980	△1,199,065,619
貯蔵品	150,078,378	112,177,324	37,901,054
未収金	1,160,243,340	2,258,883,862	△1,098,640,522
前払費用	150,376,752	158,935,615	△8,558,863
前払金	740,138,960	610,730,375	129,408,585
立替金	337,157	5,062,000	△4,724,843
<b>流動資産合計</b>	<b>40,551,182,389</b>	<b>51,972,904,319</b>	<b>△11,421,721,930</b>
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
定期預金	500,050,000	500,050,000	-
<b>基本財産合計</b>	<b>500,050,000</b>	<b>500,050,000</b>	<b>-</b>
<b>(2) 特定資産</b>			
学術助成目的積立資産	9,653,998,455	9,560,803,733	93,194,722
施設整備引当預金	33,908,565,845	24,978,421,257	8,930,144,588
研究目的引当預金	44,663,857,001	33,121,111,581	11,542,745,420
施設整備目的有価証券	6,771,360,000	1,152,860,000	5,618,500,000
<b>特定資産合計</b>	<b>94,997,781,301</b>	<b>68,813,196,571</b>	<b>26,184,584,730</b>
<b>(3) その他固定資産</b>			
建物	7,704,287,731	8,182,997,481	△478,709,750
構築物	2,172,618,907	2,364,083,305	△191,464,398
機械装置	804,048,508	778,681,044	25,367,464
車両運搬具	422,362	847,251	△424,889
工具器具備品	427,198,046	430,094,255	△2,896,209
土地	2,587,046,180	2,587,046,180	-
建設仮勘定	258,661,250	204,851,250	53,810,000
特許権	18,702,003	21,039,753	△2,337,750
借地権	324,972,345	324,972,345	-
ソフトウェア	192,690,366	235,543,875	△42,853,509
電話加入権	3,546,484	3,546,484	-
長期前払費用	110,007,796	130,006,299	△19,998,503
出資金	3,235,853	3,290,853	△55,000
差入保証金	14,398,137	11,710,637	2,687,500
長期貸付金	3,574,400	4,375,200	△800,800
子会社株式	31,901,400,000	31,901,400,000	-
繰延税金資産	1,745,652,228	1,698,958,888	46,693,340
<b>その他固定資産合計</b>	<b>48,272,462,596</b>	<b>48,883,445,100</b>	<b>△610,982,504</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>143,770,293,897</b>	<b>118,196,691,671</b>	<b>25,573,602,226</b>
<b>資産合計</b>	<b>184,321,476,286</b>	<b>170,169,595,990</b>	<b>14,151,880,296</b>

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
買掛金	1,568,916,746	150,015,814	1,418,900,932
前受収益	319,303	298,363	20,940
未払消費税等	477,742,200	527,445,200	△49,703,000
未払金	2,226,442,858	2,153,642,090	72,800,768
未払費用	35,745,381	43,240,415	△7,495,034
未払法人税等	4,659,417,040	3,849,723,632	809,693,408
預り金	27,139,897	26,823,157	316,740
賞与引当金	250,335,579	302,467,912	△52,132,333
役員賞与引当金	13,680,000	16,000,000	△2,320,000
<b>流動負債合計</b>	<b>9,259,739,004</b>	<b>7,069,656,583</b>	<b>2,190,082,421</b>
<b>2. 固定負債</b>			
長期預り金	737,245,589	553,890,303	183,355,286
製品保証引当金	32,272,000	175,722,000	△143,450,000
退職給付引当金	1,069,945,296	1,016,796,999	53,148,297
役員退職慰労引当金	48,775,001	38,275,001	10,500,000
<b>固定負債合計</b>	<b>1,888,237,886</b>	<b>1,784,684,303</b>	<b>103,553,583</b>
<b>負債合計</b>	<b>11,147,976,890</b>	<b>8,854,340,886</b>	<b>2,293,636,004</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
寄附金	50,000	50,000	-
<b>指定正味財産合計</b>	<b>50,000</b>	<b>50,000</b>	<b>-</b>
(うち基本財産への充当額)	(50,000)	(50,000)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(-)	(-)	(-)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>173,173,449,396</b>	<b>161,315,205,104</b>	<b>11,858,244,292</b>
(うち基本財産への充当額)	(500,000,000)	(500,000,000)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(94,997,781,301)	(68,813,196,571)	26,184,584,730
<b>正味財産合計</b>	<b>173,173,499,396</b>	<b>161,315,255,104</b>	<b>11,858,244,292</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>184,321,476,286</b>	<b>170,169,595,990</b>	<b>14,151,880,296</b>

# 正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
事業収益			
製品売上収益	41,232,110,393	38,914,877,227	2,317,233,166
検査料収益	1,840,195,290	310,156,118	1,530,039,172
その他事業収益	790,629,686	716,713,736	73,915,950
運用収益	102,904,036	207,688,444	△ 104,784,408
その他収益	3,537,304,030	2,256,768,764	1,280,535,266
<b>経常収益計</b>	<b>47,503,143,435</b>	<b>42,406,204,289</b>	<b>5,096,939,146</b>
(2) 経常費用			
事業費			
売上原価	19,181,773,327	17,411,371,804	1,770,401,523
学術助成費	187,188,059	327,321,493	△ 140,133,434
研究開発費	5,324,115,648	4,430,740,852	893,374,796
その他事業費	2,851,561,601	2,286,081,740	565,479,861
管理費	3,345,464,613	4,117,906,261	△ 772,441,648
<b>経常費用計</b>	<b>30,890,103,248</b>	<b>28,573,422,150</b>	<b>2,316,681,098</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>16,613,040,187</b>	<b>13,832,782,139</b>	<b>2,780,258,048</b>
<b>2 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益	85,623,629	-	85,623,629
(2) 経常外費用	2,810,973	410,457,422	△ 407,646,449
<b>当期経常外増減額</b>	<b>82,812,656</b>	<b>△ 410,457,422</b>	<b>493,270,078</b>
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>16,695,852,843</b>	<b>13,422,324,717</b>	<b>3,273,528,126</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>4,884,301,891</b>	<b>3,861,839,460</b>	<b>1,022,462,431</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>△46,693,340</b>	<b>△ 27,511,377</b>	<b>△ 19,181,963</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>11,858,244,292</b>	<b>9,587,996,634</b>	<b>2,270,247,658</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>161,315,205,104</b>	<b>151,727,208,470</b>	<b>9,587,996,634</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>173,173,449,396</b>	<b>161,315,205,104</b>	<b>11,858,244,292</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>50,000</b>	<b>50,000</b>	<b>-</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>50,000</b>	<b>50,000</b>	<b>-</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>173,173,449,396</b>	<b>161,315,255,104</b>	<b>11,858,244,292</b>

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券 償却原価法(定額法)
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
製品・原材料・仕掛品及び貯蔵品 月別移動平均法に基づく原価法  
(貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産 定率法を採用している。ただし平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用している。  
無形固定資産 定額法を採用している。  
なお、自社利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいている。
- (4) 引当金の計上基準  
賞与引当金 従業員賞与の支給に備えるため、当会計期間に対応する支給見込額を計上している。  
役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、当会計期間に対応する支給見込額を計上している。  
退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。  
役員退職慰労引当金 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっている。  
製品保証引当金 数理計算上の差異は、発生会計年度に一括処理している。  
従業員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。  
販売した製品に対する補償費用の発生が見込まれるため、当該費用の個別見積額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は当会計年度の費用として処理している。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	500,050,000	-	-	500,050,000
小計	500,050,000	-	-	500,050,000
特定資産				
学術助成目的積立資産	9,560,803,733	280,382,781	187,188,059	9,653,998,455
施設整備引当預金	24,978,421,257	15,804,504,537	6,874,359,949	33,908,565,845
研究目的引当預金	33,121,111,581	12,009,795,404	467,049,984	44,663,857,001
施設整備目的有価証券	1,152,860,000	6,618,500,000	1,000,000,000	6,771,360,000
小計	68,813,196,571	34,713,182,722	8,528,597,992	94,997,781,301
合計	69,313,246,571	34,713,182,722	8,528,597,992	95,497,831,301

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	500,050,000	(50,000)	(500,000,000)	(-)
小計	500,050,000	(50,000)	(500,000,000)	(-)
特定資産				
学術助成目的積立資産	9,653,998,455	(-)	(9,653,998,455)	(-)
施設整備引当預金	33,908,565,845	(-)	(33,908,565,845)	(-)
研究目的引当預金	44,663,857,001	(-)	(44,663,857,001)	(-)
施設整備目的有価証券	6,771,360,000	(-)	(6,771,360,000)	(-)
小計	94,997,781,301	(-)	(94,997,781,301)	(-)
合計	95,497,831,301	(50,000)	(95,497,781,301)	(-)

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	18,448,345,703	10,744,057,972	7,704,287,731
構築物	5,122,572,525	2,949,953,618	2,172,618,907
機械装置	13,125,600,375	12,321,551,867	804,048,508
車輛運搬具	48,924,311	48,501,949	422,362
工具器具備品	2,741,922,870	2,314,724,824	427,198,046
特許権	29,977,503	11,275,500	18,702,003
ソフトウェア	840,315,038	647,624,672	192,690,366
合計	40,357,658,325	29,037,690,402	11,319,967,923

(注)

機械装置の減価償却累計額には、減損損失累計額681,398,518円が含まれている。

## 5. 保証債務

従業員の銀行借入金に対する保証額は、65,731,328円である。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
外貨建て仕組債			
クレディアグリコCIBFINカーンジー為替引債(M5302)	66,426,000	67,019,848	593,848
クレディアグリコCIBFINカーンジー為替引債(S3583)	203,706,400	260,190,111	56,483,711
パークレイスバンクPLC変動利付債(M0957)	332,130,000	328,121,191	△ 4,008,809
ムラヨロパファイナンスN.V.No.56988(S3260)	332,130,000	328,144,440	△ 3,985,560
ムラヨロパファイナンスN.V.No.57608(S4158)	332,130,000	328,177,653	△ 3,952,347
ムラヨロパファイナンスN.V.No.58092(S4878)	332,130,000	327,380,541	△ 4,749,459
ムラヨロパファイナンスN.V.No.59432(S6032)	332,130,000	324,125,667	△ 8,004,333
ムラヨロパファイナンスN.V.No.61392(S9905)	332,130,000	323,793,537	△ 8,336,463
ムラヨロパファイナンスNo.80395(S9838)	332,130,000	322,431,804	△ 9,698,196
ムラヨロパファイナンスNo.80683(R6937)	553,550,000	493,655,890	△ 59,894,110
三井住友信託銀行株式会社第35回米ドル建信託社債(00013861)	553,550,000	472,510,280	△ 81,039,720
ムラヨロパファイナンスN.V.No.60211(S7601)	332,130,000	326,085,234	△ 6,044,766
ムラヨロパファイナンスN.V.No.60981(S9114)	332,130,000	323,394,981	△ 8,735,019
ムラヨロパファイナンスNo.80756(T3393)	553,550,000	500,575,265	△ 52,974,735
三井住友信託銀行株式会社第41回米ドル建信託社債(00013917)	553,550,000	515,299,695	△ 38,250,305
円貨建て仕組債			
モルガン・スタンレー・ファイナンスLLCインデックス連動債(R6342)	500,000,000	507,450,000	7,450,000
モルガン・スタンレー・ファイナンスLLCインデックス連動債(R8754)	500,000,000	515,550,000	15,550,000
ムラヨロパファイナンスN.V.No.58688(S1611)	300,000,000	296,070,000	△ 3,930,000
モルガン・スタンレー・ファイナンスLLCインデックス連動債(O5662)	500,000,000	545,550,000	45,550,000
金銭信託			
スタートラストα(合同運用指定金銭信託)No.3013000000601	500,000,000	499,900,000	△ 100,000
スタートラストα(合同運用指定金銭信託)No.3013000000313	500,000,000	500,000,000	0
スタートラストα(合同運用指定金銭信託)No.3013000000311	1,000,000,000	1,000,100,000	100,000
SBKK合同金信(合同運用指定金銭信託)No.3043202004001	1,000,000,000	1,000,000,000	0
RECI-TRUST(合同運用指定金銭信託)No.3035201801011	500,000,000	500,100,000	100,000
ジェイホー・プラン(合同運用指定金銭信託)No.3038000000326	1,000,000,000	1,000,000,000	0
合計	11,773,502,400	11,605,626,137	△ 167,876,263

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
感染症実用化研究事業 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 「昆虫媒介性ウイルス感染症の世界的流行状況に基づく我が国の総合的対策に資する開発研究」	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	-	1,818,182	1,818,182	-	-
感染症実用化研究事業 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 「新興・再興エンテロウイルス感染症の検査・診断・治療・予防法の開発に向けた研究」	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	-	909,091	909,091	-	-
感染症実用化研究事業 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 「経鼻インフルエンザワクチン導入を見据えた基盤技術の開発」	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	-	454,545	454,545	-	-
大阪府新型コロナウイルス感染症 検査機関等設備整備事業	大阪府	-	7,172,000	7,172,000	-	-
両立支援補助金(新型コロナウイルス感染症 小学校休業等対応コース)	雇用環境・均等局	-	1,300,491	1,300,491	-	-
医療研究開発革新基盤創成事業(GICLE) 「手足口病VLPワクチンの開発」	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	553,890,303	105,111,286	-	659,001,589	固定負債
医療研究開発革新基盤創成事業(GICLE) 「新型コロナウイルスワクチンの開発」	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	-	78,244,000	-	78,244,000	固定負債
合計		553,890,303	195,009,595	11,654,309	737,245,589	

8. 税効果会計関係

(単位:円)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
未払事業税	506,884,200
未払事業所税	1,451,473
未払退職給付費用	3,808,020
賞与引当金	90,557,344
未払社会保険料(賞与引当金)	12,260,666
特別試験研究費	81,061,534
貯蔵品未計上	66,868,738
減価償却超過額	370,646,373
退職給付引当金	366,991,237
減損損失	233,719,692
役員退職慰労引当金	16,729,825
製品保証引当金	11,069,296
特許査定一時金	66,177,563
繰延税金資産合計	1,828,225,961
現物出資による子会社株式調整額	80,134,488
未収退職給付費用	2,439,245
繰延税金負債合計	82,573,733
繰延税金資産の純額	1,745,652,228

9. 関連当事者との取引の内容

(単位:円)

種類	法人等の名称	住所	資産総額 (単位:円)	事業の内容	議決権の 所有割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	株式会社 BIKEN	香川県 観音寺市	53,208,471,933	ワクチン等の 製造	所有 直接66.6%	当社製品の製造 従業員の出向 役員の兼任等	製品の仕入 (注1)	17,822,060,408	買掛金	1,568,916,746

取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 市場価格を勘案して、価格交渉の上、取引条件を決定しております。

# キャッシュ・フロー計算書

(監査対象外)

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	16,695,852,843	13,422,324,717	3,273,528,126
2. キャッシュ・フローへの調整額			
① 減価償却費、特別償却費及び減損損失	1,481,943,450	1,625,517,896	△143,574,446
② 固定資産除売却損益	2,810,973	23,103,665	△20,292,692
③ 引当金の増減額	△134,254,036	211,217,483	△345,471,519
④ 為替差損益	△317,327,012	178,128,315	△495,455,327
⑤ 棚卸資産の増減額	1,161,238,565	△407,458,319	1,568,696,884
⑥ 売上債権及びその他の債権の増減額	1,311,483,248	△227,165,325	1,538,648,573
⑦ 仕入債務及びその他の債務の増減額	1,675,056,986	△4,001,082,456	5,676,139,442
⑧ その他の調整	929,729,092	1,833,414,273	△903,685,181
3. 法人税等の支払額	△4,074,608,483	△3,866,870,728	△207,737,755
事業活動によるキャッシュ・フロー(A)	18,731,925,626	8,791,129,521	9,940,796,105
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 貸付金回収収入	800,800	1,600,799	△799,999
② 特定資産の取崩による収入	8,528,597,992	2,157,115,110	6,371,482,882
2. 投資活動支出			
① 固定資産の取得による支出	△831,953,182	△642,363,968	△189,589,214
② 特定資産の繰入による支出	△34,395,855,710	△2,086,995,626	△32,308,860,084
投資活動によるキャッシュ・フロー(B)	△26,698,410,100	△570,643,685	△26,127,766,415
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
財務活動支出			
財務活動によるキャッシュ・フロー(C)	0	0	0
IV 現金及び現金同等物の増減額 (D)=(A)+(B)+(C)	△7,966,484,474	8,220,485,836	△16,186,970,310
V 現金及び現金同等物の期首残高(E)	37,351,591,199	29,131,105,363	8,220,485,836
VI 現金及び現金同等物の期末残高 (D)+(E)	29,385,106,725	37,351,591,199	△7,966,484,474

(注)キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。